B　手術に対応できる歯科用チェアーを有すること。
C　口腔外バキュームを有すること。
D　車いすの患者に対応できる歯科用診療ユニットを有すること。
E　診療に必要な操作が支障なく行えること。
2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成26年１月31日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒514―8507　三重県津市江戸橋２―174　三重大学財務部契約チーム病院再開発調達プロジェクト室　森内　美佳　電話059―231―5714
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成25年12月16日から平成26年１月31日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　平成25年12月25日16時00分
⑵　開催場所　三重大学医学部会議室
5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 22, 31
⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Dental Chair Unit 1 Set
⑶　Type of the procurement : Purchase
⑷　Basic requirements of the procurement :
A　The ordinary dental chair that include an air turbine, a micro motor instrument, an ultrasonic scaler, each hand-piece, a vacuum syringe, a 3-way syringe, a shadow-less light and so on is required.
B　The dental chair applicable to an operation is required.
C　The extra-oral suction device is required.
D　The dental unit that can respond to a patient in a wheelchair is required.
E　Appropriate operation should be provided.
⑸　Time limit for the submission of the requested material : 5 : 00 PM 31, January, 2014
⑹　Contact point for the notice : Mika Moriuchi, Contract Team University Hospital Redevelopment Project Office, Finance Department, Mie University, 2―174 Edobashi Tsu-shi 514―8507 Japan, TEL 059―231―5714

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成 25 年 12 月 16 日
国立大学法人三重大学長　内田　淳正
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　24

○第 13 号

1　調達内容
⑴　品目分類番号　22、31
⑵　導入計画物品及び数量　手術室臨床支援システム　一式
⑶　調達方法　購入等
⑷　導入予定時期　平成26年度10月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
A　既存の麻酔管理支援システム（オムロンコーリン株式会社製）へ患者の生体情報を出力できる生体情報モニタを有すること。
B　生体情報モニタと接続し、既存の麻酔管理支援システム（オムロンコーリン株式会社製）と情報共有できる麻酔記録装置を有すること。
C　既存の無影灯・映像配信システム（日本ストライカー株式会社製）に接続できる術野カメラを設置可能な無影灯及びＸ線遮蔽板付無影灯を有すること。
D　電気メス及び電動手術台を有すること。
E　血漿融解装置、ガーゼ出血量測定装置及び温風式患者加温装置を有すること。
2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成26年１月31日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒514―8507　三重県津市江戸橋２―174　三重大学財務部契約チーム病院再開発調達プロジェクト室　森内　美佳　電話059―231―5714
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成25年12月16日から平成26年１月31日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　平成25年12月26日16時30分
⑵　開催場所　三重大学医学部会議室
5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 22, 31
⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Clinical supporting system for operating room 1 Set
⑶　Type of the procurement : Purchase
⑷　Basic requirements of the procurement :
A　It has medical monitoring system, and can output patient's medical information to the anesthesia management supporting system (OMRON COLIN Co. Ltd).
B　It has anesthesia recording system, which can be connected with medical monitor and the anesthesia management supporting system (OMRON COLIN Co. Ltd).
C　It has operating lamps equipped with an arm which can be shared operating field camera connectable with video delivery system through the Internet system (Stryker Japan K.K.), and operating lamp with an X-ray closure plate.
D　It has electric scalpel system and electric operating tables.
E　It has frozen plasma melting apparatus, the measurement devices of the weight of blood from operating field, and warm air delivering type patient warmer.
⑸　Time limit for the submission of the requested material : 5 : 00 PM 31, January, 2014
⑹　Contact point for the notice : Mika Moriuchi, Contract Team University Hospital Redevelopment Project Office, Finance Department, Mie University, 2―174 Edobashi Tsu-shi 514―8507 Japan, TEL 059―231―5714

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成 25 年 12 月 16 日
国立大学法人兵庫教育大学
契約担当役　事務局長　上口　孝之
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　28

○第１号

1　調達内容
⑴　品目分類番号　14
⑵　導入計画物品及び数量　情報処理センターコンピュータシステム　一式
⑶　調達方法　借入
⑷　導入予定時期　平成26年度２月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
A　調達するシステムは、本学の教育、研究、事務処理を総合的に支援するための協調的に運用される分散型システムである。
B　基幹運用管理システムは、基幹ネットワークの運用管理と全利用者に対する基本的サービスを提供するものであり、特に高いセキュリティ、信頼性及び頑健性を備えていること。併せて一定の学術計算も可能なシステムであること。
C　学術情報システムは、大容量マルチメディアデータの提供と検索が可能であり、ネットワークを通じた簡便な利用環境を備えていること。
D　教育情報処理システムは、教育及び研究に必要な資料等の製作を支援するためのサービスを提供するものであり、様々な形式の資料製作に対応可能であること。
E　情報教育実習システムは、マルチメディアを活用した授業と自習が可能であり、学内に分散する各々複数の部屋において、同時に利用可能であること。